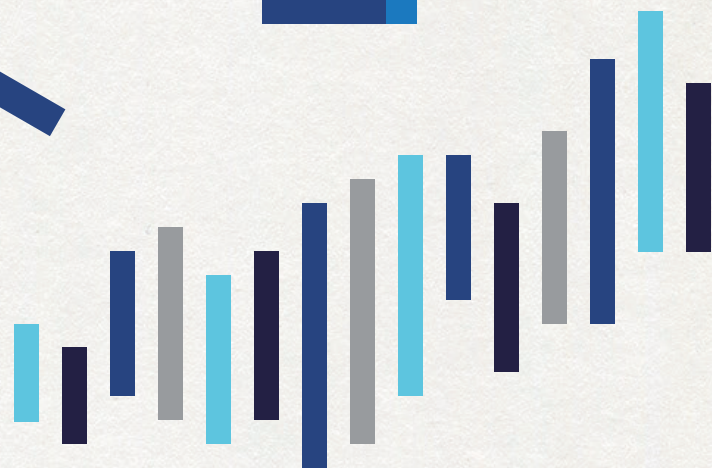


省エネによる企業の経営強化

# 省エネ × 経営



令和4年度

## 九州省エネセミナー

2050年カーボンニュートラルの実現や、2030年度の野心的な温室効果ガス排出削減目標の達成に向けて、なお一層の省エネが求められている状況です。

セミナーでは、改正省エネ法の内容や「省エネによる企業の経営強化」をテーマに、経営の切り口から省エネに取り組むメリットや取組の始め方、進め方に関する講演、企業による先進的な取組事例の発表や支援機関による支援策を説明いたします。

開催日時 令和4年

12月7日(水)

13:00 - 16:20

オンライン開催

参加無料

※Microsoft Teams ライブイベントを利用して配信

定員 【第1部】・【第2部】とも各300名

参加申込み切 令和4年11月30日(水)

※参加ご希望の方は、裏面をご覧の上、特設サイトまたは、QRコードからお申込下さい。

九州省エネセミナー 2022

検索

<https://www.kyushu-shoene.go.jp>

特設  
サイト





# プログラム

13:00 主催者挨拶 九州経済産業局

**第一部** 主に企業等の経営者やエネルギー管理統括者等を対象に改正省エネ法について情報提供を行います。

13:10 「省エネルギー法の改正について」  
資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課

**第二部** 「省エネによる企業の経営強化」をテーマに、主に中小企業に対して、経営の切り口から省エネに取り組むメリット、取組の始め方や進め方、先進的な取組事例の共有、支援策の紹介をいたします。

14:00 講演「カーボンニュートラルに向けた省エネのすすめ」  
一般財団法人省エネルギーセンター 省エネ技術本部 省エネ技術センター長 藤林 晃夫 氏

14:50 休憩

15:00 事例発表「中小企業としての脱炭素社会に向けた取組～RE100・SBT・ZEB 実践例紹介～」  
エコワークス株式会社 代表取締役社長 小山 貴史 氏

15:20 事例発表「不採算事業改善と省エネの同時実現について」  
長崎油銅工業株式会社 代表取締役 本田 友宏 氏、管理部長 橋本 哲也 氏

15:40 中小企業向け省エネ支援施策紹介「中小企業向け補助金の紹介とその活用事例について」  
一般社団法人環境共創イニシアチブ 事業第1部 部長 長尾 智一 氏

16:00 中小企業向け省エネ支援施策紹介「地域プラットフォーム構築事業の紹介と支援実績」  
一般社団法人エネルギーマネジメント協会 代表理事 高田 敏春 氏

16:20 閉会

※都合によりプログラムが変更になる場合があります。

## 本セミナーに関して

- ・本セミナーの録画・録音、撮影、第三者への提供は固く禁じています。
- ・Microsoft Teams ライブイベントです。
- ・視聴にかかる通信費等は視聴される方の負担となります。
- ・当日のアクセスは視聴される方の責任において行ってください。
- ・視聴環境により、ご覧いただけない場合や映像・音声がかかる場合があります。
- ・参加にかかる URL・パスワード等は申込参加者限りです。
- ・状況により、中止となる可能性があることをご承知置きください。
- ・推奨ブラウザ：Microsoft Edge・Google Chrome
- ・参加 URL、当日資料等は 11 月 30 日（水）以降に申込者にメールにてお知らせいたします。

## 事前参加申し込み

事前のお申し込みが必須です

「特設サイト」または「QR コード」から参加申込をお済ませください。

接続方法の詳細は、受付完了後にメールにてご案内いたします。

【申込期限】令和 4 年 11 月 30 日（水）

お申し込みはコチラ！

九州省エネセミナー 2022

検索

<https://www.kyushu-shoene.go.jp>



※ご提供いただいた個人情報、事務局（九州経済産業局、(株) 地域計画建築研究所（本セミナーに係る委託事業者））が「令和 4 年度九州省エネセミナー」の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護に万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局以外の第三者に開示、提供することはありません。なお、ご提供いただいた情報のうち、所属企業（団体）名のみ、講師と共有しますので予めご了承ください。

主催

経済産業省 九州経済産業局

お問い合わせ・事務局

株式会社地域計画建築研究所（略称：アルバック）  
担当 山口、松田 E-mail [yamag-ti@arpak.co.jp](mailto:yamag-ti@arpak.co.jp)  
TEL 075-221-5132 FAX 075-256-1764

リサイクル適性 (A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。